



富士山静岡空港に設置されたモニタリングポスト

新たに富士山静岡空港と萩間小学校に

モニタリングポストを設置

原子力発電所から半径約31km圏の「緊急時防護措置を準備する区域 (UPZ*)」内で放射線量を監視測定するため、県では県内12箇所にモニタリングポストを増設しました。

問い合わせ 危機管理室 森田 ☎0058

富士山静岡空港と萩間小学校に設置

市内には、これまで地頭方小学校に浜岡原発からの放射線量を常時監視するための施設がありました。県では、福島第一原発事故を受け、浜岡原発を基点とした各方位にモニタリングポストを均等に設置することとし、県内12箇所に増設しました。市内には、富士山静岡空港と萩間小学校の2箇所に設置され、4月から放射線量を測定しています。モニタリングポストは、環境放射線量を測定することができ、測定した結果を県環境放射線監視センターに送り、定期的に異常がないかを確認しています。



電光掲示板で10分ごとの放射線量が確認可能

測定データは、市役所両庁舎ロビーにある「タッチパネル付大型表示装置」や同センターのホームページ (<http://www.hoshasenpre.fshizuoka.jp/home.html>) で確認できます。

*緊急時防護措置を準備する区域 (UPZ)

避難、屋内退避、安定ヨウ素剤の服用などを準備する区域。国が定めた範囲の目安は原発から約30km。県は国の拡散シミュレーションの結果を参考に、約31kmに含まれる自治区などを範囲に定めています。(対象市町は、御前崎市、掛川市、菊川市、袋井市、磐田市、森町、吉田町、島田市、藤枝市、焼津市、牧之原市)



両庁舎にある「タッチパネル付大型表示装置」



食育とは、私たちが生きていくうえでの基本です。市では、以前から「食」についての取り組みを行ってまいりましたが、平成20年3月に策定した「牧之原市食育推進計画」で活動内容を再編し、現在もさまざまな活動を行っています。今回は、計画策定前から市の食育を地域で支えている「市健康づくり食生活推進協議会」を紹介します。

問い合わせ 健康推進課 伊藤 ☎(23) 0027

「食育」とは?

「食育」とは、正しい食を選択する力を付け、健全な食生活を送ることができる人を育てることです。

食育は、日常生活のあらゆる場面でできるもの。地元食材を使って料理をする、

きゅうすで入れたお茶を飲む、好き嫌いしないで残さず食べる、季節の食材を知る、家族と一緒に食事をするなど、とても身近なことです。

なぜ食育が必要?

私たちは、毎日のことである「食」の大切さを忘れがちです。特に近年は、栄養の偏りや不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加などのほかに、「食」の安全上の問題や海外依存の問題が生じています。

食育は、あらゆる世代に必要なものですが、特に子どもたちにとっては生涯にわたって健全な心と体を作り、豊かな人間性を育む基礎となるものです。忙しく過ぎていく現代において、心身の成長や人格の形成にも大きな影響を及ぼす「食」を今、見直す必要があるのです。

健康づくり 食生活推進協議会

地域の皆さんが健康で暮らすため、食生活のちよっとした知恵を伝える食育活動をしているボランティア団体である「健康づくり食生活推進協議会(食推協)」。相良地域は昭和55年に、榛原地域は昭和57年に発足し、合併後「牧之原市健康づくり食生活推進協議会」となりました。

協議会は、会員からの会費と市からの事業委託費で運営しています。会員は約100人で、多くの会員が各地域で活動しています。

「作る・食べる・楽しい」を伝える

食推協は、市などから委託を受け、地場産物を使った試食イベントなどで提供したり、食生活や健康について市民への知識の普及を行っています。

また、団体活動だけでなく、個人でも、食に関する講習会に参加して得た知識や情報をもとに、ご近所へのレシピ配布やおかずのおすそ分け、食に関するアドバイスなどの活動もしています。

「地域での活動」

- ▼市の食育事業への協力
 - ・離乳食教室や新米ママ食育講座などで、レシピ紹介と試食を提供
 - ・ナールに参加している乳幼児への手作りおやつ提供
- ▼子どもを対象とした事業への協力
 - ・児童館親子ふれあい教室や小学校料理クラブなどでの講師や事業の手伝い
- ▼そのほか、福祉施設や低栄養予防教室、男性の料理教室、婦人科検診などでのレシピ紹介や調理実習、試食提供など

さまざまな活動を通じて、食べ物の働きによる効能やバランスよく食べることの大切さ、食事を作ることの楽しさを伝えていきます。

「会員の学習会活動」

- ・毎月1回の定例会で、食に関する学習と調理実習
- ・持ち寄り試食会や工場の視察研修など

食推協は、地域の皆さんのすぐ近くで、食育のきっかけづくりの手伝いをしています。



公民館まつりでの試食提供



児童館親子料理教室で指導する食推協の会員

食育全般についてのセミナー「食育推進セミナー」を開催します。期間は6月から翌年1月まで、月1回を予定。詳細は本紙20ページの生活情報をご覧ください。